

特色ある学校づくりに係る資料（平成 30 年度）

学番	64	学校名	県立柏崎工業高等学校	校長氏名	加藤 幹男
----	----	-----	------------	------	-------

I 校長として目指している学校像

- (1) 保護者、地域の期待に応え、社会に貢献する有能な人材を育成する。
 - ・ 1年生は工業科として募集し、広く工業技術の基礎を学ばせ、2年生では、6つの専門コースを用意し、工業技術のスペシャリスト育成や理工系大学等への進学を目指す。
 - ・ キャリア教育の推進のため、地元企業でインターンシップ、デュアルシステム等を実施し、職業意識を高め、より良い進路決定となるよう役立てる。
 - ・ ものづくり活動や専門的な学習の中で近隣大学との連携を深め、高大接続に取り組む。
 - ・ 生徒の将来を見据え、技能士、電気工事士、危険物取扱者試験など、資格取得に力を入れる。
- (2) 心身ともに健全で社会性に富み、地域社会のリーダーとなれる人材を育成する。
 - ・ 家庭と連携し規範意識の高揚を図るとともに、部活動を積極的に推進する。
 - ・ ボランティア精神を持ち、地震の被災経験をもとに、復興支援の技術と精神を学ばせる。
- (3) 小中学校、大学との連携を推進する。
 - ・ 児童生徒に工業教育の魅力を伝え、ものづくりの理解を促す。
 - ・ 大学等とは、生徒の交流動に加え、教職員の技術交流、共同事業を進める。

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- (1) 生徒の可能性を信じ、生徒の夢の実現と一緒に取り組むことができる教師
- (2) 深い専門性と高い教科指導力を持ち、指導力向上のための授業改善、自己研鑽を惜しまない教師
- (3) 生徒の進路希望の実現に向け、きめ細かい指導ができる教師
- (4) 生徒の規範意識、倫理観等の育成や部活動指導に熱意をもって指導できる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

- (1) 防災教育、防災体制の充実を目指し、年間を通じた防災教育や、工業高校の特色を活かし、ものづくり活動を推進する。
- (2) 生徒の興味・関心に応じて、グループで課題研究に取り組み、他との協同を図りながら、主体的で深い学びにつなげる。

IV 本校の歴史と特色

本校は、昭和 14 年創立の歴史と伝統ある工業高校です。「機械技術」、「電子機械」、「電気エネルギー」、「情報技術」、「環境化学」の 5 コースに加え、震災の経験をもとに、災害時に地域社会から必要とされる電気系技術者の育成を目指し、平成 21 年度に、「防災エンジニア」が新設され、6 コースとなりました。